

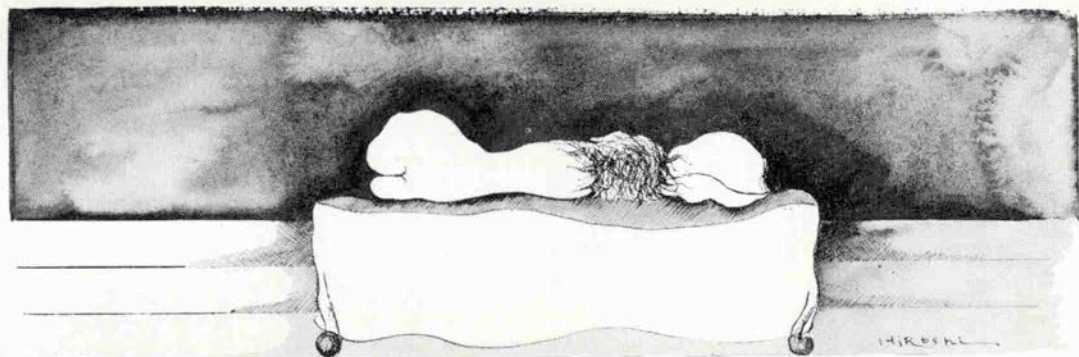
連載小説

< 6 >

# シール・ブラウンの神々

田 新 靡

絵・松本 宏



(XI)

絞りたての精液が、ぬくもりからすべりおち冷めてゆく。妻の杉野から軀を離すとテレピン油の臭いが戻ってくる。アトリエに染みついた絵具とくさった樹脂のいりまじった臭いが、鼻から下って胸につかえる。

雪景色を塗りあげたグレイオブグレイのあたりが、白く浮かんでいる。そのぼんやりと白いあかりを受けたイーゼルの下に妻の裸がある。背を向けたまう尻がある。雪やけた男の影が、裸にまつわりついてくる。顔の皮膚が、二重三重にむけ、その上にまた新たな雪やけが重なり、まるで墨絵模様になっている。むしろ黒んぼの掌をみる想いがしたと、私はふりかえってみる。それだけに、厳寒に耐える男のたくましが、ひときわまぶしかった。

妻と雪国へスケッチ旅行にでかけた。杉野は、民家で知りあったその雪下ろしの人夫に熱い軀をふれさせた。私は、いまさその男との浮気にこだわっていない。それ以後、絵具の臭いを嫌がる妻がアトリエまでやってきて喋ることにはなかった。アトリエのドアの隙間から押し入ってきた足音が、妻の決心を窺えさせた。スリッパをだらしなく曳きずる音にためらいのないひびきがあった。

「お話があるんです」

私は、グループ展への絵が思い通りにすすまないのでもう立っていた。絵筆を握ったまま、妻にはふりかえらない。そんなことをかまう妻ではない。私もそんな妻をさっする気持を失っている。

「あとに、してくれないか」

「いいえ、もう待てません。夜は、夜で二階の寝室から出てこないんですから」

私は細い絵筆を集中的に使い、樹木の杉木立をなぞっている。

「いまだら、帰る家ありませんが、これ以上、ここにいろのは嫌です」

「それだけか」

妻は、いよいよ決心をしたんだ。何年か前にも、同じようなことがあったと想い出してみる。

『行くところがあるのなら、行ってみる。どうせ二日もすれば戻ってくるんだから』とそのときは、安心した気持ちでいた。いまは、ほんとに出てゆくつもりだろう。

私が広告代理店で看板を描いていたころのことだ。モデルと関係があったと妻と諍いがつづいた。そのころ、グループで毎月人体のクロッキをやっていた。裸婦のポジションを好きな位置から描いてゆくわけだが、その若いモデルをアトリエに呼んで二人だけで向いあうと、まるで素描がすすまなかった。豊かな乳房、くびれる腰、下腹のまるく波だつた肉の塊、そして、もりあがった花弁の茂みを見入ってしまう。すると、私の股間もまた息づいてくるのだ。

ピカソが八十七歳になって描いた「エロチカ」のエッチングやアクアティントを私に思い起させる。画家とモデルの交歓。半獣神と女。曲芸師たちを凝視する画家の眼。あるときは、バレットを持ったまま茂みに割りこむ。おおらかな草の上の昼食がくりひろげられる。ギリシャ神話をいまに伝えるかぐわしきピカソの仲間たち。私はモデルの立膝に、もうひとりクロッキを接近させてゆ

く。モデルの視線がそのことに気づくらしく熱い呼吸が俄にこもってくる。眼にひかりが戻ってきたのは私の口のなかに溜まる唾が咽喉を降ってゆくのを見詰めている。

休憩の十五分が過ぎて、彼女はそこに気づかずになっていた。いつもなら、そっけなく後向きにセーターをかぶってしまうのに。いまは、何かを待っていた。お尻を包みこんでしまう黒のざっくりしたセーターが、眼の前に近づいて、こんどは私がおどろかさされる。

私が画用紙を床に置くのと同時に、膝の上に女の重みを受けとめた。彼女の花卉が、すでに湿っているのに気づいた。私の裡をピカソが重くのしかかってくる。眼の眩むひかりのなかが時が流れ、澱んでは終ることを知らずにいた。いつの間にか、吹き抜けのあかり窓に夕焼けが染まっている。表通りからクルマのクラックションがひびいた。妻が帰ってきたのだ。里に連れていっていた幸治が、ひと足早くアトリエにとびこんできた。

モデルはセーターをかぶり、揃いのパンタロンをはいていた。私は妻と入れちがいにクルマの鍵を受けとる。

「あら、あわてて送らなくても、お茶でも淹れますのに」妻は床に落ちている画用紙を拾いあげる。

「モデルさんも忙しいこと」

モデルを駅まで送る途中、彼女は運転席の反対側の窓から動かなかった。何かをじっと確かめている横顔に髪がなびいている。クルマを停める。彼女は、不意に肩に寄りそい膝の上に顔を埋めてきた。私の眼の下に長い髪が乱れ、欲望が匂ってくる。私はハンドルをきる。Uターンさせ、岬へのドライブを想いつかせた。そのとき、対向車と接触事故に逢い、彼女は脛に五針の怪我をした。私は、それ以来クルマを捨てた。

「罰が当たったのよ」

妻は、私にともモデルにともなく、蔑むようにくりかえした。

「あの娘の乳房やお尻も、なにかも大きいのが嫌いな



「俺は、厚みがあつて、深みも持つてゐるたくましいのが好きだね」

「あなたといつしよにしないでよ」

「好みは、本能をたすけるよ」

「あなたが、よもや浮気をするとは思わなかつた。それ位の方が、わたしは好きだから」

しかし、これで私と女房の仲が治まるわけではない。モデルの治療費の負担をめぐつて妻との諍いが絶えず、その果てには、家出劇まで打つたのだ。

妻の父親は、自動車の整備工場を持つており、その關係で妻の名義のクルマを乗りまわしてゐた。私がモデルを乗せていて事故を起したことに、妻の父親はこだわりつづけた。彼は、すでに隠居をして、長男に家業を任せてゐた。クルマが街にあふれるのに、修理整備の仕事が減つてゆく。新車が押しつけられ、新品の物品交換で売上げを伸ばすメーカーの政策に、父親は反抗してゐた。そうした修理専門の頑固商法がある顧客に気に入られ、時には父親自ら工場に顔を出すこともあつた。

いまだ妻が、里に帰るわけでもないだらうに、と私は黙つて絵筆を使つてゐた。

「幸治は置いて行きますからね」

「行く先が決つてゐるのなら、早い方がいい」

私は、妻をけしかけるようにいう。女は、次の目安がつかない限り、男のように「なんとかなるさ」と、ぶらりと家を出ることをしない筈だ。私は、妻が肩で呼吸をし苦しげに立つてゐるのに気づいた。絵具をテレビンの缶に投げ入れると絵具で汚れた手を伸ばした。妻は、よもや私が殴ると思わなかつたのだらう。あわてて軀をさけるのを抱き寄せると胸をわしづかみに押し倒した。

欲望が、杉野の顔や乳房にほとばしつた。幸治が生まれてから十年の歳月が経つてゐる。血を絞りだし、傷を舐めあつても妻と私は平行線のままだらう。別れるしかない。私は自分の処理をゆつくりと終えながら、そのことを考える。天窓にヤモリの這つてゐるのが見上げら

れた。まだ生まれて間がないのか。乳白色のヤモリの腹が、ガラス窓にびつたりとはりつゐてゐる。

「幸治には気の毒だが、もう六年生だ。選はせよう、父親か、母親かを。」

## (XII)

「もつとインドラしい、とびつきり辛い料理を持つてこさせよう」

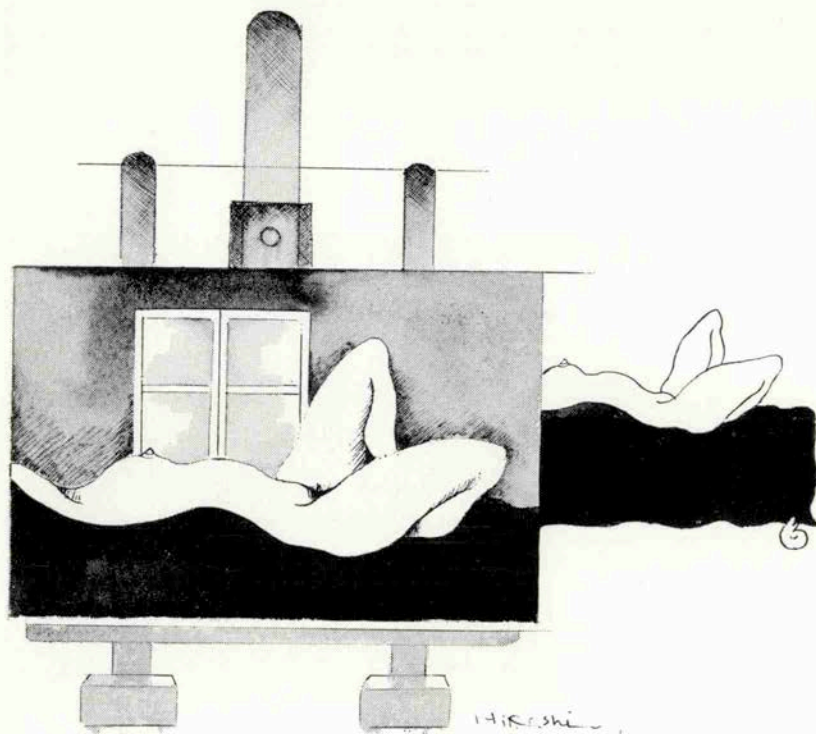
川辺が食卓に向つて提案する。ボーイが二度三度運んでくるうちに赤いトウガラシを煮つめたカレーを食卓に置いた。皿がまわされる。一口で舌の根がしびれる。唇のあちこちがひりひりしはじめる。咽喉がやけてくる。口がひとまわり拡大された。涙がでる。鼻がわいてくる。ボーイたちは、椅子の後にひかえて笑つてゐる。羊の乳をたっぷり入れた紅茶を何度も口にふくむ。チャパティをほうばる。

腹が一杯になると町へ出よう。ホテルの前にたむろしている輪タクに乗つてみる。やがて電気もない闇の道路を何台かの輪タクのベタルがきしむ。空あかりにわずかにみえる商店も閉され、路上生活者が、その軒先に黒々と横たわつて寝てゐる。運転手らの大声がひびくばかりだ。沐浴のゲートまで行く気がない。通りを一周して引きかえす。このパラナシ郊外の絹工場で買った私のインドシャツを運転手が触わる。本絹じゃない、麻の混紡だ。もつと上質で安いのを紹介しようとからんでくる。

翌朝、まだ夜が明けきらぬうちに観光バスでゲートに出かける。朝めしは後まわしだ。運転手のラルンサーンらに朝の挨拶。もう今日でインドのバス旅行は終りだ。私と並んだ写真を送つてほしいという。私は彼のスケッチも描いてゐた。彼は二十五歳。奥様はいるが、子供はまだらしい。私は笑いながら、彼の突き出た下腹に耳をあてがい、ここに赤ん坊がいる。それともパイプカットをしたのか、と冷かしてしまふ。私たちは町角で、産児制限のいわゆる「一姫二太郎」式のポスターを見かけて

いたから。運転手はくすぐられて、口髭の顔をほころばせるばかりだ。

朝もやの街は、すでに人々で混んでいる。ゲートのある寺院近くの路上には、青空床屋が一行に髭剃りをやっている。十人は並んでいるだろう。とてもいい絵になりそうだと、カメラマンが走りよる。曇った空からは、いまにも雪が降りだしそうだ。露をふくんだ狭い路地から河の臭いが漂ってくる。人々の往来で道路はこったがえしている。寺院を通りぬけるとガンジス河に出る。イン



ド第一の聖地なのだ。雨期で水かさがあり、はるか河岸まで、ようようと泥の濁流が見渡せる。すでに男たちが腰巻をつけたまま河に入り、水で口をすすぎ顔を洗い、全身を洗い浄めている。両掌で水をすくい天（太陽）に捧げ祈る。この水が祖先の霊をなぐさめ、己の罪をも洗い流してくれるように。彼岸に向って、掌を合わせじつとしている老人。アヒルのように頭も水に漬けては、髪をふり水をはらう少年。われわれ一行は、ボートに分乗して、それらの光景を物珍しく眺め、カメラに撮る。こ

うした観光客の無礼さにわれわれ自身いささか気がとがめるのだが、彼らは一方向に平気で、朝の儀式を黙々とつつづけているともいえる。

「ヒンドウ教の人々は、ガンジス河で沐浴することが最高の幸せといわれています。

このガンガで死ぬことが、天国への最短距離だと信じられ、仏教の輪廻転生の思想に通じるといえます」

添乗員の野中が、ボートの上から喋りだす。日本人の一行の後にイタリー人の観光客もつづいている。彼らも首にカメラをぶらさげ、シャッターを押しまくっている。

「子供の自殺者は、火葬されずにそのまま河へ流されま

す」  
舟は流れの急な上流へしばらくすすむ。やがて石段のゲートを離れると下流へ戻ってゆく。河岸に突き出た六角形



の建物から煙が立ちのぼっている。

「あれが、火葬場でいっさいのカメラが禁止されています。写真に撮られることで彼等の魂が奪われるといわれているからです」

舟は、その火葬場の手前の深くよどんだ岸に着けられる。見学ができるらしい。

「死者を火葬する薪の量が貧富の差がみられます。貧しくて薪が少なければ、半焼きのまま河底に沈んでゆく」乾期になれば、舟底にそれらの骨がゴツゴツと当るといふ。そして向う岸までの間に中洲が浮かび出て、そこには野犬が死体に群がる。人間を食べものと思っている野犬は、生きた人間にも飛びかかってくるという。日本のカメラマンたちは、必ず三脚を持参し、犬を追い払い決死隊のように仕事をするという。

舟からあがるとき、櫓を持った二人の男がチップをつめよる。それは汗を流したきつい眼である。火葬場に向う厳肅な心に暗い影を投げかけた。

薪の燃える赤い炎のなかに、黒くくすぶる仏たちが見えかくれする。湿った河の臭いに消されるのか、私の嗅覚が弱っていたのか、皮膚や骨のやける異臭はない。死を待ち飢死した老人だったのだろうか、と考えながら立ちどまって長くは見ておれない。それよりも次の順番を待っている、幾つかの白いシートにくるまった遺体に眼が移る。火葬場入口に安置されているというよりは、誰からも見放されている。真白な布地が、水で浄められ軀の形がそのまま眺められる。赤や黄色の花びらが、頭や胸のあたりにばらばらとまかれ、両掌を前に組まれず軀にそって冷たくしばられている。一行は喋る者もなく、再び路地へ引き返す。

私に、ふと母の死を想い起させた。私の幼い胸にやきついた、野辺に送る『そうれん』がよみがえる。白い鼻緒の草履をはき、白装束の大人が、四人がかりで白木の棺の肩にかつぎ、山のふもとの焼場まで運んでゆく。その先頭に、村の子供たちがもつ、半紙の短冊をつけた笹

竹が風になびく。なすびの輪切りにしたローソク立ての竿をもった子供もつづく。金銀の袈裟を着たおじゅうさんが、首の背に笏のようなものを差し込み、大きな数珠を手に、白い鼻緒の下駄をゆつくりと運ぶ。そのお坊さんの頭を日影にする大きな油紙の傘をひろげた大人が同じ足どりで歩いてゆく。法華教のときだったか、シンバルのような楽器に法螺貝の音が賑にぎしく畦道になりひびいた。よそ行きの服を着た子供たちのポケットには、白い菓子が入り、たっぷりふくらんでいた。

『毎日、そうれんがあるといいな』

しかし、数年前の父の葬式のときは、すでに薪をたく村の焼場はなく、町から霊柩車がやってきて、あつけない棺をさらってゆく。市の共同火葬場で、あつという間にガスバーナーが焼いてしまうのだ。四時間後に、まだ熱気のある骨を箸で拾いあつめる。暖かく湿った骨壺を膝にかかえると、もう涙も出ない。

「仏様との別れを塩で浄めたりするのとわけが違いますな」

私はぬるぬるする狭い路地を僧侶と並んで歩きながら喋りだす。何かを喋ってないと滅入るばかりだ。

「私など、自分の遺体を大学の実験室のフォルマリン漬けに提供しようか、と考えるのですよ。死んでも、肉体の一部が他人の臓器のなかで蘇生することは、親子の血縁や受精行為より深い気がするんですよ」

野中が遅れている私たちに向って、ホテルに帰って朝食にしましょうと急がせている。

「それとも、私は魂を神様に返し、火葬のあとはランチでも雇って海へ流してくれるように、と女房に話していたんですよ。すると女房はあなたの兄弟に、そのことを遺言書にして遺しておいてくださいよ、というんです」故郷を出た私には、自分の墓も祖先を祀る仏壇もまだない。それに女房は別れたがっている。

# ★神戸っ子トラベルコーナー

★古代中国のアンティークを探す旅4日間

中国大陸広東省の南に位置し、歴史的にも中国の古代建築物が多く、陶器、掛軸、文籍等の骨董品が豊富でキャット通り界隈はアンティーク収集家にとってまさに天国といえます。

日程／78年1月7日～10日  
費用／¥78,000

大阪→香港→大阪  
★サーフィンとスキューバダイビングの旅4日間

真冬の日本を脱出して紺碧の南太平洋グアムにてサーフィンとダイビングをしよう。

日程／78年2月22日～25日  
費用／¥88,000

大阪→グアム→大阪  
お問合せ、お申込はウシオクルー  
ブ友の会（生田区江戸町95、ウシオビル内）  
電話3911-3124

## talk and talk



＜神戸っ子愛読者サロン＞

★神戸っ子9月号、どうもありがとうございます。ファッション神戸の構想が、人それぞれの関わりの中で情報のメディアにより結実していくプロセスは興味深く楽しみにしています。

涼しくなっていて、さて内かやり出そうと少しは緊張してゐるもの

★世界の豪華客船「クイーーンエリザベスⅡ」優雅な旅



波間に浮かぶクイーーンエリザベスⅡ

船室／ファーストクラス10室（ツインベッド、バス付）  
△香港コース▽

日程／3月15日～3月21日  
費用／¥44,000

まずは、素敵な神戸っ子を前にガラスを傾けながら、シャンソンでも聴いて……ということになります。★ここにちね。初めてお便りします。5月に新井満さんより神戸のおみやげにと、神戸っ子5月号をいただきました。東京にいながら神戸の香りを楽しめるとは素晴らしいことです。

新井満さんとの出逢いは、昨年の5月渋谷「エビキラス」で、森田公一とトップギヤランのコンサートにゲスト出演されたこと。『月山』のその美しい響きに魅せられたひとりで。その後「ぜひ東京でコンサートを……」という私たちの願いを快く受けてくださいました。その人柄がありがたくてうれしく思いました。

「アルファベットアベニュー」が

大阪→（航空機）→香港→（QEⅡ）→神戸→横浜

△ハワイ・西海岸コース▽  
日程／3月22日～4月5日  
費用／¥92,000

横浜→（QEⅡ）→ホノルル→サンフランシスコ→ロスアンゼルス→（航空機）→大阪

★シッキム王国とインドの秘境ヒマラヤに残された魅力ある山城シッキム王国、首都ガントクはランの花咲き乱れる美しい町です。

日程／78年2月24日～3月7日  
費用／¥39,000

募集人員／10名  
大阪→（バンコク経由）→カルカッタ→バグドグラ→デリー→カラカッタ→バグドグラ→デリー→バグドグラ→カラカッタ→バンコク→大阪

12日間 全行程3食付添乗員同行  
△注Vシッキム王国入国のための

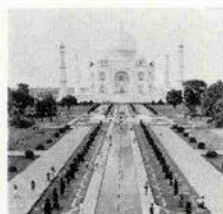
載っている神戸っ子、毎月楽しみにです。

★先日、大沢満子先生のモダンダンスを観ました。オンディエスの瞳の中にひきこまれてしまったのです。そこはただオンディエスの喜び、悲しみ、苦しいの渦巻いて

いる不思議な空間でした。本当に素敵でした。大沢先生には純粋というこはがびびりたり。だからこそ、オンディエスが演じたのだと思うのですが……。

★今、モロッコのテトアンという町にきてます。スペインからジブラルタルを渡って、一度はきてみたかったモロッコへ……。明日はここより南へバスで6時間かかってフェスという町にいきます。ここよりはいいところだということなので。町にはジュバラという長い服を着た人や、顔をかくした女

人……。早いものでもうデュセルドルフも二年住みました。今はデュセルドルフ市近代美術館で一カ月個展をしています。オーブニングパーティーのすんだあと旅行に出たのです。仕事の方は順調にいて、今まですごく忙しかったので、やっとホッとしているところ。ではまたお便りします。



白亜のタジ・マハール(アグラ)

★SUPREMETOUR  
コンコルド・マチュピチュ・イースター島・タヒチ

パリ発のSSTコンコルドでマツハ2の豪華な旅を。4名様が揃えばいつでも出発致します。

東京→パリ→リオデジャネイロ→リマ→クスコ→サンチャゴ→イースター島→パペーテ島→ボラボラ島→シドニー→東京

日程／23日間  
費用／¥27,000

お問合せ、お申込はドックウェルトラベルサービス神戸（貴合区磯上通8-13-7、明治生命ビル）担当／島村  
電話2511-0021



市場風景(テトアン)

△モロッコにて／植松幸二V





# 流れゆく季節を知る——。

インテリア・ダイアリイ New レストラン バーバー (西宮) 設計施工 / 入船 K K (担当・高瀬敏明)



西宮ハーバーの北、国道43号線沿いにありながら、さわやかなテラスムードのカフェ & レストラン。広い採光、レンガと緑……、季節を眺めることなんて少なくなってしまう現代人のオアシスを演出している。



企画・設計・施工のオールマイティ

## 入船株式会社

店舗・住宅・家具・室内装飾  
一級建築士事務所・特定建設業

阪神電鉄新在家南 TEL・078(851)3191代

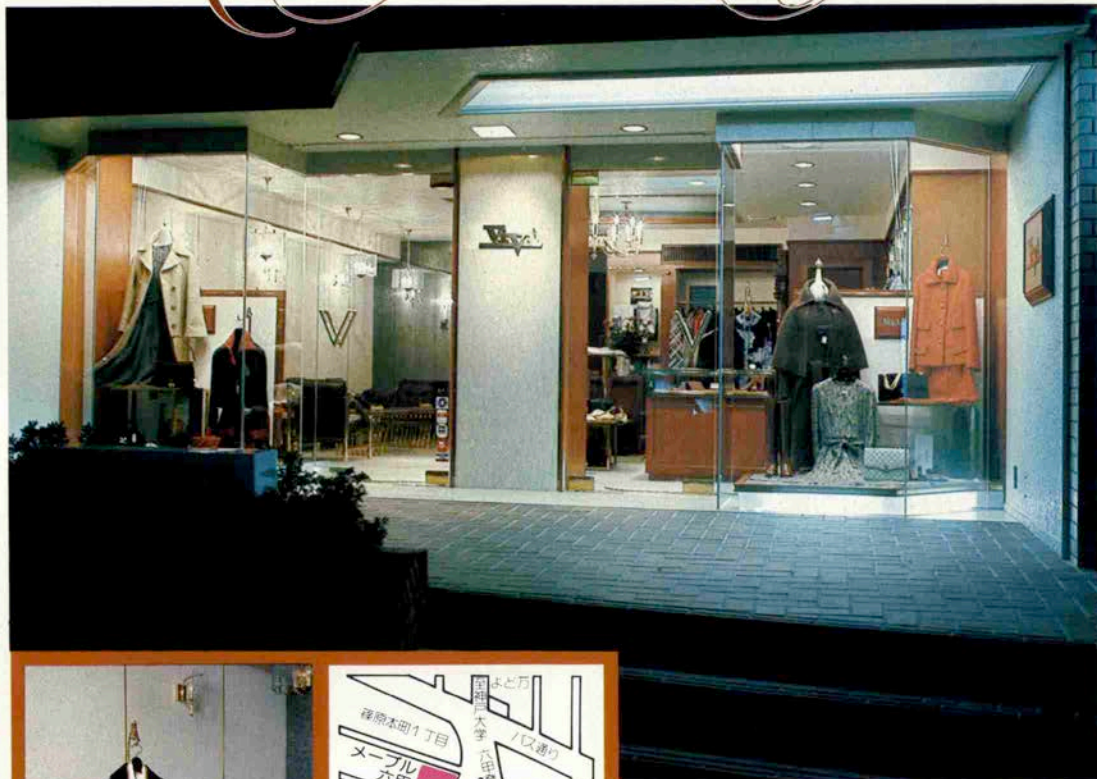
神戸市灘区新在家北町1丁目1-19 プリコビル2～3F

●内装材サンプルルーム／プリコビル2F

●トータルインテリアショップ／グランド六甲ポウルビル  
1～2F TEL・078(851)2841



# EUROPEAN ELEGANCE



★営業時間/A.M.10:00～P.M.7:00

★定休日/月曜日

**ViVi**  
 FASHION + TEA SALON  
 VIVI

神戸市灘区篠原本町1丁目7-1 メーブル六甲1F

PHONE: 神戸(078)882-0111



# 神戸のうまいもとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん **あこや亭**  
 舞合区旗塚通7-5 ☎ 231-6300  
 トアロード店 ☎ 391-2538  
 兵庫駅前店 ☎ 575-0306

北海道郷土料理 **蝦夷**  
 生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階  
 ☎ 331-7770

和食 **くれない**  
 三宮生田新道浜側中央KCBビル2F  
 ☎ 331-0494

鍋も・おむすび **悟味酒**  
 生田区北長狭通1-20 ☎ 331-3848  
 三宮さんちかタウン ☎ 391-5319

たこ焼 **たちばな**  
 三宮センター街(旧藤橋) ☎ 331-0572

とうふ料理 **東府家**  
 生田区北野町3-53 ☎ 221-1148

お茶漬・おむすび **ふる里**  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535

かっぱ **吉本**  
 生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前)  
 ☎ 241-3450

御食事処 **鳥光**  
 焼鳥・水煮  
 須磨本店 ☎ 731-5855 センタープラザ店 ☎ 331-6948  
 さんプラザ店 ☎ 391-3696 三宮東門店 ☎ 331-4043

新和食処 **あじびる**  
 阪急三宮駅山側 ☎ 332-3456

## ★西洋料理

レストラン **アポロン**  
 ティー・バー  
 舞合区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン **鹿鹿皮〈あらかわ〉**  
 生田区中山手2-9  
 ☎ 221-8547・231-3315

ピザ&スナック **ガルの店**  
 舞合区琴緒町5-1-7 西山ビル1F ☎ 241-5025

ステーキハウス **グリラ青山**  
 生田区中山手通2-112-2(トアロード)  
 ☎ 391-4858

レストラン **クィーンズコート**  
 生田区山本通2丁目31 ☎ 242-2469

ステーキ&  
 ドリンクス **神戸館**  
 生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F  
 ☎ 321-2955

スカンディナヴィア料理  
 と世界の民族音楽の店 **ゴックスタッド**  
 生田区山本通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131

GALLERY &  
 STEAK HOUSE **SAN-MON三門**  
 生田区中山手通2丁目98-99 ☎ 331-5817

Cafe et  
 Restaurant **アンドウトワ**  
 生田神社西 伊藤ビル1F ☎ 391-8639

レストラン **スイスシャレー**  
 生田区北野町3-48 アニルマンション1F  
 ☎ 221-4343

レストラン **セントジョージ**  
 生田区北野町1-130 ☎ 242-1234

レストラン **男爵**  
 生田区中山手1-18  
 山手第一ビル1F ☎ 241-0778

メキシコ料理亭 **ティファナ**  
 生田区中山手通1丁目4-12 パールコーポラスビル1F  
 ☎ 242-0043

Restaurant  
 & Lounge **ボナベチ**  
 生田区北野町3-49 BKプラザ1F  
 ☎ 222-5300

ピザ・パブ **ピザ・パテオ**  
 生田区元町通1-49(元町1番街)  
 ☎ 331-9378

フランス料理 **ビストロドゥリオン**  
 生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727

ピッツアハウス **ピノッキオ**  
 生田区中山手通2-101 ☎ 331-3545

maison de  
 la mode **花屋敷**  
 三宮ワラワロード市役所前 ☎ 251-0315

ボリネシア料理  
 海賊焼 **フィッシャーマンズポート**  
 神戸港第4突堤ポートターミナル  
 ☎ 331-0301

レストラン **フック東店**  
 生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207

レストラン **ムーンライト**  
 三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 **月**  
 ☎ 331-2509

レストラン **元町フルーツホール**  
 元町1番街 ☎ 331-1987

ステーキハウス **れんが亭**  
 生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168

BARBECUE  
 & STEAK **六段**  
 生田区元町通3 ☎ 331-2108

居酒屋  
 フラメンコショー **ロス・ヒターノス**  
 生田区下山手通3丁目22  
 下山手セントラルハイツ  
 ☎ 391-5431

レストラン **フック神戸店**  
 生田区栄町2-24 ☎ 321-3453

ドイツレストラン **ハイデルベルク**  
 生田区山本通2丁目  
 ローズガーデン2F ☎ 222-1424

ボロニア風  
 生パスタの店 **カプリオ**  
 神戸三宮さんプラザB1F ☎ 391-5206

シルクロード料理  
 スパイスレストラン **ぶはら**  
 生田区中山手通1丁目19 クラン山手B1  
 ☎ 241-7017

サバー&れすとらん **島津**  
 生田区栄町通2-14 加地ビル3F  
 阪神元町駅西口南 ☎ 391-5700

★喫茶 **エポック**  
 ティー&スナック  
 生田区元町通3(浜側) ☎ 331-3694

喫茶 **ガーデニア**  
 生田区東町113-1 大神ビル1F  
 ☎ 321-5114

宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**  
 中山手店・生田区中山手通1-70  
 ☎ 221-1872・231-9524

センター街店・生田区三宮町2-35  
 ☎ 391-0669  
 北野店・山本通2-9 ☎ 242-2467  
 (会員制) 3F事務所 ☎ 242-1880

ピアノホール **バックステージ**  
 生田区三宮町1 サンプラザ10F サンロイヤル  
 ☎ 332-0230

珈琲 **モーツアルト**  
 生田区山本通2-98 グランドマンション1F  
 ☎ 241-3961

ファッションブル  
 ソーシ **キングスコート**  
 ティー・ラウンジ ペントハウス  
 生田区山本通2-111 キングスコート内  
 ☎ 242-7090

珈琲 **ん**  
 生田区三宮町2丁目25(トアロード)  
 ☎ 391-1589

★club **飛鳥**  
 c l u b  
 生田区中山手通1-117 ☎ 331-7627

c l u b **小万**  
 生田区東門筋中島ビル3F  
 ☎ 391-0638・4386

c l u b **さち**  
 生田区中山手通2-75 ☎ 331-7120

クラブ **千**  
 生田区下山手通2-21 ☎ 391-1077

c l u b **なぎさ**  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626

くらぶ **ぶーげん**  
 三宮生田新道浜側中央KCBビル5F  
 ☎ 331-8593

c l u b **Moon Light**  
 BAR ☎ 331-0886・391-2696  
 Club ☎ 331-0157

クラブ **ふらん**  
 生田区北長狭通1-53 ☎ 331-2854

★STAND & SNACK  
 PUB &  
 RESTAURANT **アップランド**  
 生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271

サロン **アルバトロス**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

DRINKING IS  
 AN ART OF LIFE **ウッドハウス**  
 生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320

C A F E  
 WHISKY **音楽の家、ETエトワ**  
 生田区三宮町3 三宮センター街西入口  
 スカイトーアビル3F ☎ 332-1755

純会員制 **エドワーズ倶楽部**  
 生田区北長狭通1-28  
 ホワイトローズビル5・6F 生田新道  
 ☎ 391-3300

S N A C K **8M**  
 生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1  
 ☎ 321-3870

ナイトイン **おしやれ貴族**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザB1 ☎ 242-1880

スナック **蘭の花**  
 生田区中山手通2丁目30-1  
 東門ダイワナイトプラザ5F ☎ 391-4455

スタンド **かてな**  
 生田区中山手通1-90 英健ビル1F  
 ☎ 331-1316

本店洋酒の店 **キャンティ**  
 生田区北長狭通2-3  
 ☎ 391-3060・391-3010

北店スーパとパンの店  
 生田区下山手通3-8-9  
 ☎ 331-3661

スタンド **グラムール**  
 生田筋岸ビル地階 ☎ 331-4637

スタンド **くろ実**  
 生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985

サロン **神戸時代**  
 生田区中山手通1-28  
 モンシャットウコトブキビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ **サヴオイ**  
 高瀬山側 テキの店北 ☎ 331-2615

スナック **聚利**  
 生田区下山手通2-8-6 ☎ 321-0260

スナック **山莊**  
 生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

music spot **サントノーレ**  
 トアロード店 生田区下山手通2トア・ワード  
 ☎ 391-3822

北野店 生田区中山手通1-24-7  
 ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886

スナック **レオバルド**  
 生田区中山手通2丁目30-1  
 東門ダイワナイトプラザ1F ☎ 391-0992

DRINK  
 SNACK **スネカジリッ**  
 生田区下山手通2 永晃ビルB1  
 ☎ 391-8708

Wine and  
 something **珍地理屋**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

素舌洞 **でっさん**  
 生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778

スナック **ビジービー**  
 生田区中山手2 ☎ 391-4582

ワイン&ティ  
 ーレストラン **バランタイン**  
 生田区中山手通2-101 大津ビル2F  
 ☎ 321-5677

居酒屋 **ポルドー**  
 生田新道浜側中央KCBビルB1  
 ☎ 331-3575

STAND **マシュケナダ**  
 生田区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F  
 ☎ 331-5587

サロン **パレ小姫**  
 生田区加納町4丁目神三ビル2F ☎ 332-1098

ティー&  
 カクテルラウンジ **ルカカルトン**  
 生田区北野町3-2-67 ☎ 241-4323

ウエスタンパブ **神戸ホンキートンク**  
 生田区加納町2-30  
 ☎ 241-2161

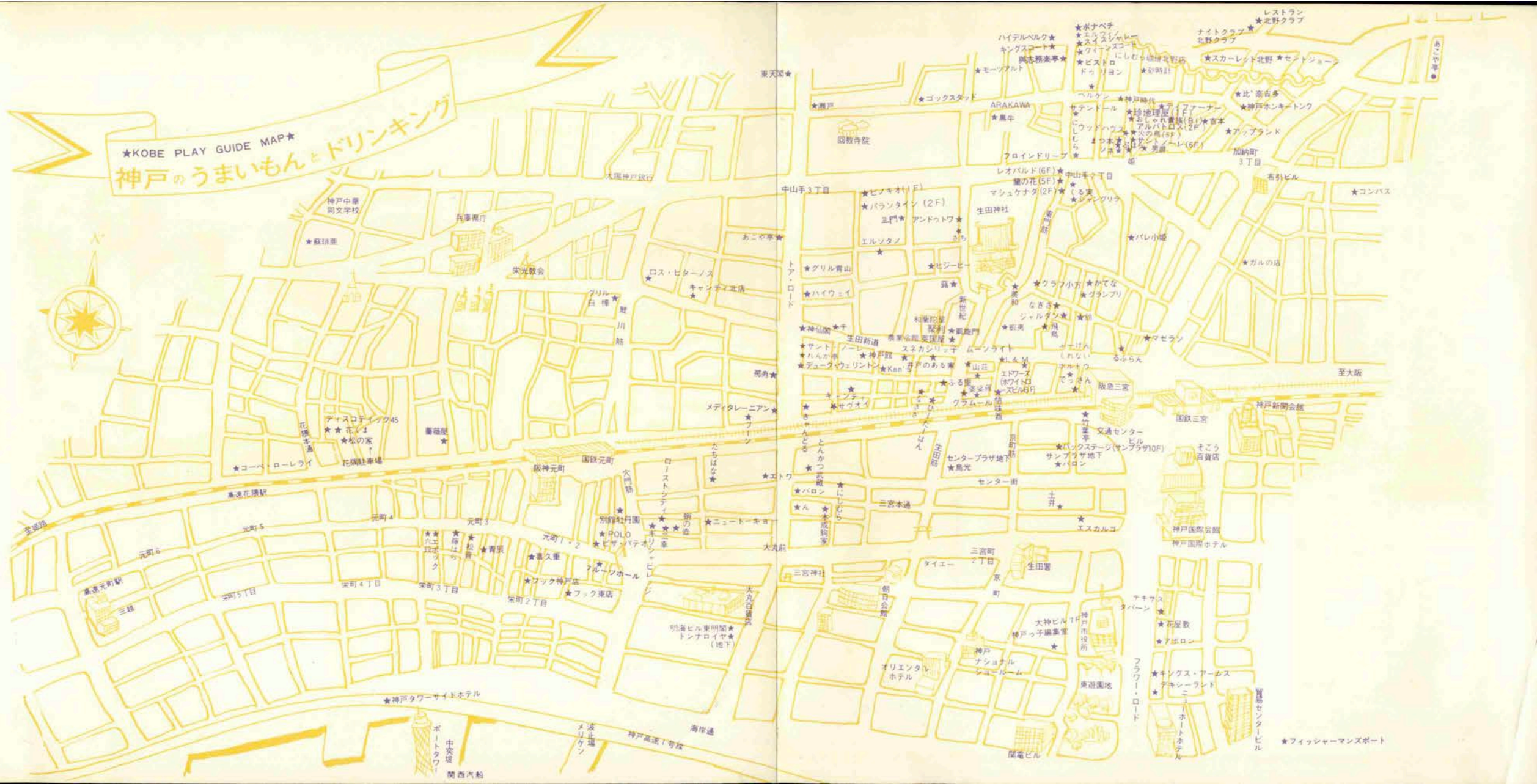
バーラー **サンデリカ**  
 生田区中山手通1-90  
 ☎ 392-1434-6

ラウンジレストラン **コンパス**  
 舞合区二宮町3-12 大西ビル2F ☎ 242-1236

S N A C K **シャングリラ**  
 生田区中山手通1 マリンビル1F ☎ 391-8941  
 グランプリ・中山手通1 ニュー友藤ビル2F  
 ☎ 391-4406



★Kobe Play Guide Map★  
神戸のうまいもん＆ドリンクینگ





はじめまして。

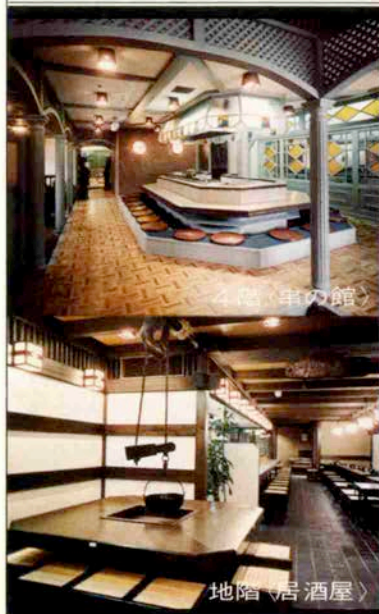
神戸新登場

忘年会 ● 新年会に！



「新和食」の心意気！

**あじびる** は味のチャレンジャー



名店「串の館」

地階「居酒屋」



異人館造りのエキゾチックな4階「串の館」



よろこびの出会い  
心の味

**あじびる** 三宮

神戸・阪急三宮駅前山側

☎078 (332) 3 4 5 6



手軽なお値段で気軽な雰囲気…



新和食の粋をお座敷で  
オリジナル鍋 / 源氏なべ・味なべ・はいからなべ他  
6階 / 午前11:30～午後11:00 5.7階 午後4:00～11:00



異人館造りにひたり豊かな串に舌つみ  
オリジナル / 串焼・鉄板串焼・串鍋・焼鳥  
4階 / 午後4:00～11:00



会社のランチタイムにミセスのショッピング帰りに  
海老フライ弁当・ハンバーグ弁当・旬膳(月変り)  
1・2階 / 午前11:30～午後11:00

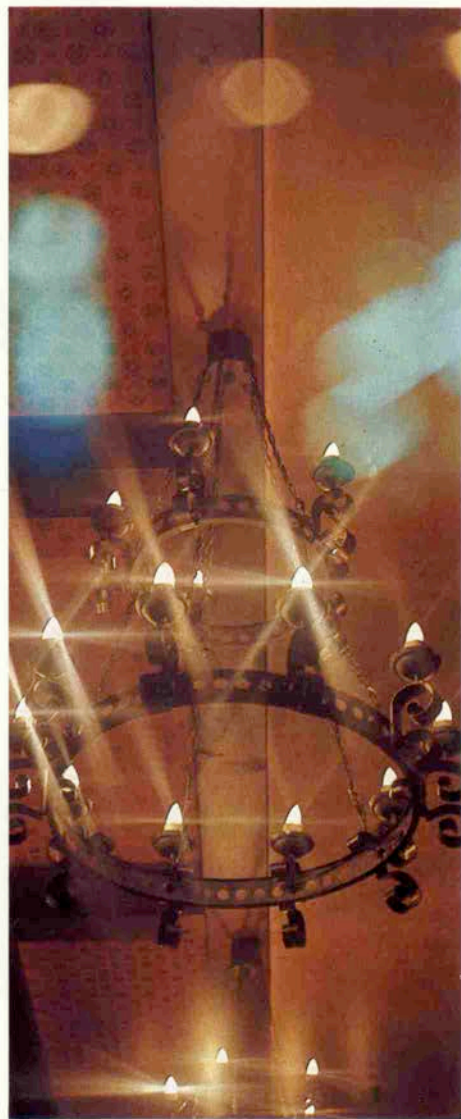


田舎造りのいろいろ席で名物五味焼を肴にうまい酒  
オリジナル五味焼各種・いか姿焼・造り・揚物  
地階 / 午後4:00～午前0:00

■京都 / あじびる河原町 ■大阪 あじびる南 もよろしく

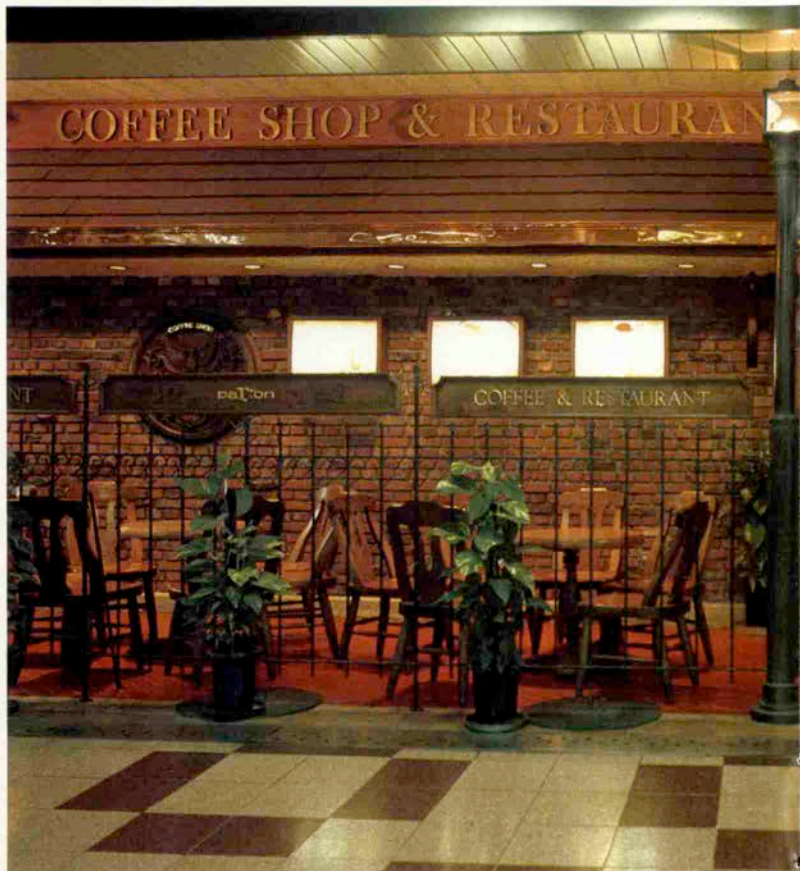


しつくりほのぼの  
バロン6周年。



コーヒーショップ センター街店  
TEL 391-1375 AM10:00~PM 9:00迄

コーヒーショップ神戸亭 三宮センタープラザ店  
TEL 332-6361 AM10:00~PM 9:00迄



**ハロシ**

英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店  
TEL. 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

コーヒーショップ トア・ロード店  
TEL. 391-1210 AM10~PM9:00迄





一枚板のカウンター、竹をあしらった粋な造り、そして気さくであけっぴろげなマスターとママが魅力です。

スナック&喫茶

# ノノノ

須磨区月見山本町2 山電月見山駅南隣

☎ 734-7676 火曜休



いつものようにグラスを傾けながら語らいのひととき、ラベコンスタンタンにギターの弾き語りが流れます。

SNACK & NIGHT SPOT

# ラベコンスタンタン

生田区中山手通1 マリンビル地下

☎ 332-1019 PM7~AM1 日曜休(祭日は営業)



ドイツ音楽を聞きながら楽しくドイツ料理をめし上げていただくお店。ドイツビールにドイツワインをどうぞ。

# Heidelberg

ハイデルベルク

生田区山本通2丁目 ローズガーデン2階

☎ 222-1424 水曜休



深まりゆく秋、シャングリラでこころゆくまでグラスを傾けるあなたには、仕事の疲れも忘れてしまう暖かい時。

SNACK

# シャングリラ

生田区中山手通1 マリンビル1F

☎ 391-8941 日祝休

# AUTUMN IN KOBE

Autumn in Kobe is often mingled with pain. Dreamer with empty hands may sigh for exotic lands. It's Autumn in Kobe. It's good to live it again.

# NIGHT IN KOBE



.....暖話



## LEOPARD

レオパルド

生田区中山手通2 東門ダイワナイトプラザ6F

☎ 391-0992・2125 第3日曜休



ディグな雰囲気の中で、あなたにウイスキーとetc.....



生田区三宮町1 きんプラザ10F サンロイヤル

☎ 332-0230 第1、3日曜休

Coffee Time 11:00~6:00 Whisky Time 6:00~12:00



煮込み料理と美味しいお菓子のボナベチ、今評判のメニューは、ほたて貝のサフラン煮込みとビーフシチュー。

## BON APPÉTIT

ボナベチ

アルバイト募集中

生田区北野町3 B.K.プラザ1F

☎ 222-5300 第1、3日曜休 11:00 AM~11:00 PM



音楽が好き、もちろん酒も好き、踊るのもいい。アクティブな仲間が夜のふけるのも忘れてワイワイガヤガヤ。



LOUNGE

## 羅針盤

コンパス

灘区二ノ宮町3 大西ビル(海堂)2F

☎ 242-1236 無休





PUB &  
RESTAURANT

PLANDS

生田区加納町3丁目

1-34

☎241-8271



RESTAURANT

SWISS CHALET

生田区北野町3丁目48

アニルドマンション1F

☎221-4343

KOBE EATING & DRINKING GUIDE

JAZZ CLUB

SATIN DOLL

生田区中山手通1丁目57

☎242-0100



WOODHOUSE

生田区中山手通1丁目32

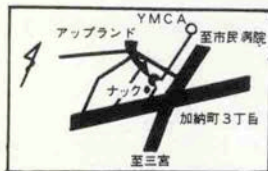
山内ビル

☎241-7320・7983



☆秋の観光シーズンのまっ最中。NHKテレビの朝ドラ「風見鶏」のせいか北野界隈は神戸の秋を楽しむ人・人・人でいっぱい。異人館をみて、シャレたミニショップで買物をして、レストランで食事をして……そしてそがれせまる頃、かねてお目当てのライブスポットへ。“アップランド”はそういうお目当ての一つ。本場イギリスの気安く楽しい雰囲気と手頃な予算ですむのがとりわけ若い連中に受けています。毎週火曜日の夜2回(9:40PM、10:40PM)チャーリー、ショー、ジミーのトリオ、それ以外の日はチャーリーとショーのステキなライブが入ります。

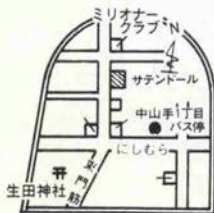
☆ボークソーセージ¥900 シェパードズパイ¥1,000 スターキ&キッドニバイ¥1,000 フィッシュ&チップス¥750 コーニッシュシェパードズスティ¥800 プロス(ウェールズ風シチュー)¥800 ヘレスターキ¥2,800 J&B、G&G、OLD各¥500 ビール¥400 フィズ¥500  
5:00PM~3:00AM 日曜祭日6:00PM~3:00AM 無休



UPLANDS

スイスシャレー

KOBE  
EATING &  
DRINKING  
GUIDE



サテンドール

DRINKING IS AN ART OF LIFE  
WOODHOUSE



☆私たちが——んなジャズが好きなんですよ——とサテンドールでいつもジャズ談義に花を咲かせる仲間たち。若さでいっぱいサテンドールではパーティの予約を承っております。結婚披露宴やクラス会、年末年始のパーティにご利用下さい。(10~40名で一人3,500円より、軽食付・フリードリンク) 詳しくはマスターの井上かマネージャーの井上まで。ライブ/ハウストリオ(月~土) ペース・渡辺健蔵、ピアノ・近秀樹、ドラムス・岩本龍夫 毎水曜/ハウストリオ+ロミ伊藤(vo)  
毎週日曜日は森宏トリオ、田代泰之トリオ、池田裕志トリオ、西山満トリオら関西のジャズメンの演奏。

☆ビール¥400 水割¥400 ビラフ¥400 サテンドール風スパゲッティ¥600 チキンバスケット¥700 エスカルゴ¥1,000  
6:00PM~4:00AM 無休

☆いつもの仲間が集まるいつもの店。ニューファミリーからニューヤング、ハートの若いロマンスエイジ……ととにかく楽しくて陽気な連中が老いも若きもドッドッと集まっています。秋の夜ともなると何となく心ざびしくなるのが人の常。何となくロマンチックになり恋のひとつでも……と夢見るあなた。夏の終りと共に夢も恋も障子も破れてしまった哀れなキミ。就職が決まらずに腐っているあんた。井上陽水がマリファナやってナニが悪いのよとおいかっている女の子。いつものあの顔この顔。みんなのんきそうにしているけれどそれぞれに人生があるのだから……としみじみ感じてしまう。やっぱり秋ですなあ……。

☆ビール(小)¥400 水割(OLD)¥500 おつまみ¥200 スパゲッティ、ピラフ各500 キープG&G¥6,000 レギュラスコッチ¥7,000  
平日5:00PM~4:30AM 日曜5:00PM~0:00AM 第1・第3月曜休み